

ペットボトル空気砲

◆ものづくりのねらい

- 空気は目には見えないが、すごい力を持っている。その空気の力を使った空気砲の工作を行う。
- 空気を集めて強く押し出すとどうなるのか、ペットボトルで作った空気砲で体験する。

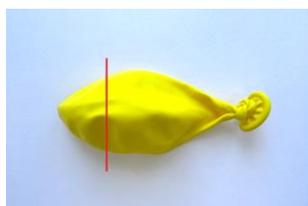


◆準備物

- ＜材料＞ペットボトル(500ml、四角型がオススメ) 1本, トイレtpペーパーの芯 1本
風船1個, ビニールテープ 3色程度 ＜道具＞ハサミ、カッター

◆作ってみよう! ……ペットボトル空気砲

- ①ペットボトルの底に、カッターで3cmくらいの切り込みを入れ、切り込みからハサミの刃を入れて、底を切り取る。切り取り分がザラつく場合は、ハサミを使ってザラつきがなくなる程度に切り口を整える。切り口にビニールテープを貼る。
- ②風船の口を結んで、口から2/3くらいの所をハサミで切る。ペットボトルの底に風船をかぶせる。ビニールテープで風船をペットボトルに固定する。



- ③トイレtpペーパーの芯に8等分の切れ込みを入れて開く。ペットボトルにトイレtpペーパーの芯をビニールテープで貼る。あとは自由にデザインして完成。



- ### ◆遊び方の例
- チラシや紙箱を切った的を作って、空気砲で倒してみる。的をたくさん作って倒した数で競争もできる。的を風船に変えて、大きく揺らす競争をすることもできる。

その他にも、ペットボトルの中に細かく切った紙切れを入れて空気砲を発射すれば、紙吹雪を作ることができる。